

大隅地区翔び魚塾を通じたイベント活動の取組み

大隅地域振興局林務水産課

【背景・目的】

「大隅地区翔び魚塾」は大隅管内市町、漁協、県を構成として平成9年に発足し、各種イベントや植樹活動等に参加し、漁村地域の活性化に努めてきた。このような従来からの活動に加え、地元での木材まつりや鹿児島市内で開催されたお魚まつりを利用して子供達への擬似釣り体験活動をさせたり、養護学校の子供たちへの魚食普及活動等を行うなど、もっと水産業に親しみを持ってもらうよう各種活動に努めた。

【普及の内容・特徴】

1 おおすみ木材まつりへの参加

平成25年10月27日、鹿屋市内で開催された「おおすみ木材まつり」において、来場した子供達を対象に擬似釣り体験を実施した。また上棟式の餅投げの景品として、各漁協から持ち寄った水産物（カンパチ、チリメン、イセエビ、ハモ等）を無償で提供した。

2 かごしまお魚まつり

平成25年11月17日に鹿児島市で行われた「第1回かごしまお魚まつり」に参加し、来場した子供達を対象に擬似釣り体験を実施するとともにカンパチのふるまい鍋を提供した。

3 養護施設への水産物の提供

鹿屋市の児童養護施設「慈光園」にカンパチを無償提供した。

4 大隅地区植樹祭

平成25年11月9日に大崎町で開催された大隅地区植樹祭において、マテバシイ、ウバメガシ等の植樹活動に参加した。

【成果・活用】

従来からある「おおすみ木材まつり」や新たな「かごしまお魚まつり」で実施した子供たち向けの擬似釣り体験は、当塾生による丁寧な指導により予想以上に好評で、何度も擬似体験する子供も多くいた。

また、「かごしまお魚まつり」の振る舞い汁や養護施設への水産物提供により子供たちに新鮮なお魚を食してもらうことができた。このような活動を通じて子供たちへ水産業を身近に感じてもらうことが大切であり、今後も継続して活動を行う予定である。

当塾としては、このような活動を通じて、近年の魚価低迷、漁獲量減少等で厳しい状況にある水産業を盛り上げるべく、養護施設へのカンパチ提供を2校に増やすなど今後も様々なイベント等に積極的に参加し、子供たちを中心に水産業のすばらしさをアピールしていきたいと考えている。



図1 おおすみ木材まつり



図2 木材まつりでの擬似釣り体験



図3 木材まつりでの水産物提供



図4 木材まつりでの水産物提供



図5 かごしまお魚まつり 振舞い汁



図6 植樹祭への参加